

**ブラック・ダック・ソフトウェア CEO、Tim Yeaton 、  
Linux Foundation 主催 Enterprise User's Meeting、Open Compliance Summit で講演  
オープンソース コンプライアンスを含むトピックス - リスク軽減から競争優位へ**

11月26日米国マサチューセッツ州バーリントン、11月27日東京、  
オープンソースソフトウェア(OSS)のマネジメント、ガバナンス、安全な利用を自動化するための戦略、  
製品やサービスの世界的なリーディングプロバイダであるブラック・ダック・ソフトウェアは、オープンソ  
ース業界のイベントで頻繁に講演している代表取締役社長 兼 CEO、Tim Yeaton が、オープンソース利  
用の成長に関し議論する Linux Foundation 主催 Enterprise User's Meeting(12月11日-横浜)で基  
調講演、Open Compliance Summit(12月12日-横浜)でも講演することを本日発表しました。

「弊社の日本のお客様や、巨大なグローバルソフトウェア開発業界では、オープンソースの採用は驚異  
的な速度で成長し、産業全体をよりよくするための競争の原動力が変化しているのを見てきました。」  
また、「特に日本でも、企業のソフトウェア開発組織に“インナー・ソーシング”と呼ばれる、オープンソ  
ース コミュニティの共同開発モデル導入への関心が高まり始めています。」と Yeaton は述べています。

2013年12月11日開催の Enterprise User's Meeting では、コラボレーションの促進、日本のエンター  
プライズ ユーザおよびグローバルな Linux コミュニティとの間の相互作用を奨励しています。12月12-  
13日の Open Compliance Summit では、ベストプラクティス、および取組みを議論し、共通のコンプライ  
アンス課題を軽減するために、オープンソース業界で法務・コンプライアンスの専門家のためのフォーラ  
ムを提供しています。

「日本でも、米国や欧州のように、Linux Foundation とブラック・ダックの強固な関係は、オープンソース  
の使用の利点を示す原動力となっています。」「オープンソースと Linux プラットフォームは、日本および  
アジアにおける組込みソフトウェア開発と、エンタープライズ IT の中で、最も重要な技術革新を推進し  
ています。弊社の日本国内セールスパートナー6社(\*注1)により成長している当社のアジア太平洋  
地域事業は、当域企業への OSS の重要性の証です。」と、ブラック・ダック・ソフトウェア株式会社アジア  
・パシフィック、リージョナル・ディレクター 金 承顕は、述べています。

「OSSの採用への伝統的なITの障壁 - 品質、セキュリティ、サポートに関する懸念-それらは、急速  
に解消している。」と The Linux Foundation、エグゼクティブ ディレクター、Jim Zemlin 氏は述べ、次の  
ように語っています。「Linux Foundation は、オープンソースが、前例のない速度でイノベーションを作  
り出すモバイル、クラウド、ビッグデータ、ソーシャルメディアなど、今日の最も重要な技術トレンドの進  
化に影響を与えていることを理解しています。ブラック・ダックや、その志を同じくする企業と協力し、開  
発、大幅な技術革新のペース改善を積極的にサポートします。」

Linux Foundation の Enterprise User's Meeting、Open Compliance Summit,の詳細は以下の URL、当社サイト  
をご覧ください。

<http://events.linuxfoundation.org/events/enterprise-users-meeting-japan>  
<http://events.linuxfoundation.jp/events/open-compliance-summit/program/about>  
<http://www.blackducksoftware.jp/news/events>

(\*注1)

ブラック・ダック・ソフトウェア株式会社(日本)のセールスパートナー(敬称略・順不同)

株式会社ベリサーブ - <http://www.veriserve.co.jp/solution/service/source.html>

株式会社日立ソリューションズ - <http://www.hitachi-solutions.co.jp/oms/>

東芝情報システム株式会社 - <http://www.tjsys.co.jp/>

株式会社 グレープシステム - <http://www.grape.co.jp/>

日本電気株式会社 - <http://www.nec.co.jp/oss/protexpip/>

その他のパートナーについては、当社 URL <http://www.blackducksoftware.jp/partners/resellers>



をご覧ください。

### ブラック・ダックについて

OSS の利用、ガバナンスと管理における有力なパートナーとしてブラック・ダックは評価の高いソフトウェアとコンサルティング、OSS の技術と手法を提供し、様々な規模の企業でブラック・ダックを利用いただいています。幅広い OSS コミュニティの中でブラック・ダックは Ohloh.net を通して開発者に OSS 情報を提供、Open Source Delivers blog では専門家による最新情報を提供しています。ブラック・ダックは Open Source Think Tank という国際イベントを主催し、著名人による OSS の未来形作に取り組んでいます。ブラック・ダックは米国ボストンに本社を置き、サンマテオ、セントルイス、パリ、フランクフルト、香港、東京、ソウル、北京にオフィスがあります。

日本サイト: <http://www.blackducksoftware.jp/>

英文サイト: [www.blackducksoftware.com](http://www.blackducksoftware.com)

ツイッター: [@black\\_duck\\_sw](https://twitter.com/black_duck_sw)

### 【お問い合わせ先】

ブラック・ダック・ソフトウェア株式会社

マーケティング部

平野 恵子

[TEL]03-3288-2420

[Email][khirano@blackducksoftware.com](mailto:khirano@blackducksoftware.com)

